

人と自然が調和した安心で快適なまちづくり

循環型社会の構築

(施) **ごみ分別収集充実費(環境部 生活環境課)** (拡充)

253,681千円 (232,903千円)

1 事業目的

ペットボトル及び古紙類を分別することで、ごみの再資源化・減量化を図る。

2 事業年度

平成18年度～

3 事業概要

6種分別から9種分別に区分変更

プラスチックごみ	プラスチックごみ + (新区分) ペットボトル (週1回) (月2回)
燃やすごみ	燃やすごみ + (新区分) 古紙類 (週2回) (月2回)
雑ごみ	雑ごみ + (変更分) 燃やすごみ + (新区分) 小型破碎ごみ (月2回) (週2回) (年4回程度) (衣類、靴、かばん、古布) スプーンはさみ等の小型金属、 30cm以下の小型木製品、傘)
大型ごみ	大型ごみ + (新区分) 小型破碎ごみ (戸別) (年4回程度) (取手の部分以外が30cm以下の鍋、フライパン等、 アイロン、ドライヤー等30cm以下の小型家電製品)
資源ごみ	資源ごみ(変更無し) (月2回)
有害ごみ	有害ごみ(変更無し) (月2回雑ごみと同時)

大型ごみの予算は別行目(大型ごみ収集事業費)

4 18年度の事業内容

委託料	253,017千円
	上記9種類のうち大型ごみを除く8種分別収集業務委託料
	2tパッカー車16台、2tダンプ7台、軽トラック2台、計25台による
需用費	620千円
	看板(総合250枚、不燃120枚)
	ペットボトル収集用網 400枚
原材料費	44千円
	看板設置用杭(290本)

収集日 変更例 (カレンダータイプGの地域)

(変更前)

日	月	火	水	木	金	土
				1 資	2 燃	3
4	5	6 燃	7 プ	8 雑	9 燃	10
11	12	13 燃	14 プ	15 資	16 燃	17
18	19	20 燃	21 プ	22 雑	23 燃	24
25	26	27 燃	28 プ	29 資	30 燃	

(変更後)

日	月	火	水	木	金	土
				1 資	2 燃	3 ベ
4	5	6 燃	7 プ	8 紙	9 燃	10 雑
11	12	13 燃	14 プ	15 資	16 燃	17 ベ
18	19	20 燃	21 プ	22 紙	23 燃	24 雑
25	26	27 燃	28 プ	29 小型	30 燃	

4 財源内訳

古紙売却収入 (5,850千円) 一財 (247,831千円)

(公) 合併処理浄化槽設置整備事業 (環境部 生活環境課)

39,825千円 (46,470千円)

1 事業目的

公共下水道認可区域外における合併処理浄化槽設置に対し助成し、水環境整備を推進し水洗化率の向上を目指す。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

補助金 39,825千円

5人槽 (55基) 7人槽 (47基) 10人槽 (2基) 計104基

4 財源内訳

国 1/3 (13,275千円) 県 1/3×0.6 (7,965千円) 一財 (18,585千円)

(施) 容器資源化対策費 (環境部 環境施設課) (新規)

10,573千円

1 事業目的

容器包装リサイクル法で指定されているペットボトルを資源化することにより、廃棄物の減量化と資源の有効活用を図る。

2 事業年度

平成18年度～

3 18年度の事業内容

ペットボトルを圧縮、梱包、保管し分別基準に適合させ、再商品化業者に引き渡す。

- ・年間計画処理量 281t
- ・1日あたり計画処理量 975kg
- ・圧縮機能力 400kg/h
- ・処理に要する人員 2名

委託料 10,151千円

ペットボトル資源化施設運転業務委託料

需用費 422千円

圧縮用結束バンド等

(公) **最終処分場建設事業(環境部 環境施設課)** (新規)

90,310千円

1 事業目的

磯浦最終処分場が平成19年度末で使用できなくなるため、平成20年4月供用開始の新処分場を整備する。

2 事業年度

平成18年度～19年度(継続費)

3 事業概要

ベルトコンベアで底開バージ船に搬入後、バージ船を遠隔操作して投入

施設の種類 一般廃棄物最終処分場(管理型)

受入容量 36万?

受入期間 平成20年度～34年度

施設計画 敷地造成工(安定型地盤、山土覆土)

場内施設工(水路、縁石工、舗装工、堤防等)

管理棟(RC構造 A=133.5㎡) 倉庫(S造 A=64㎡)

集中操作室 2F(A=37.5㎡)

計量機(トラックスケール)

保有水取水設備(取水ピット、ポンプ、排水送水管、電気計装)

保有水置換排水設備(集水ピット、置換用ポンプ、置換用配水管等)

底開バージ船(全長18m、幅9m、積載量60?、積載トン数90トン、
遠隔自動操船)

ごみ投入設備(ベルトコンベア)

4 18年度の事業内容

工事費 72,272千円

敷地造成、場内施設工、保有水取水設備、保有水置換排水設備、底開バージ船、
ごみ投入設備等

委託料 17,500千円

清掃センター改造工事実施設計、最終処分場現場管理

事務費 538千円

5 財源内訳

国 1/3(6,388千円)

市債 90%(国費裏)(11,500千円)(交付税算入率50%)

75%(清掃運搬施設)(40,000千円)(交付税算入率30%)

一財(32,422千円)

快適な生活空間の形成

(施) **都市計画策定費(建設部 都市計画課)** (拡充)

16,179千円 (6,296千円)

都市計画マスタープラン見直し(3,182千円)

1 事業目的

平成13年6月に「新居浜市都市計画マスタープラン」を策定したが、その後、平成15年4月の別子山村との合併、また平成16年5月に線引きが廃止されたことに伴い上位計画との整合を図りながら「新居浜市都市計画マスタープラン」の見直しを行う。

2 事業年度

平成17年度～平成18年度(2か年継続費)

3 18年度の事業内容

委託料 3,182千円

都市計画策定(12,997千円)

1 事業目的

東予広域都市計画区域及び用途地域の見直しを行うために基礎調査を実施する。

2 事業年度

平成18年度～平成19年度

3 18年度の事業内容

委託料 12,000千円

都市計画区域見直しに係る基礎調査 6,000千円

・都市計画区域を広域から新居浜市単独の都市計画区域に見直すための基礎調査

用途地域見直し基礎調査 6,000千円

事務費 997千円

4 財源内訳

県 1/2(都市計画区域決定)(3,000千円) 一財(13,179千円)

(単) 尻無川改修関連橋りょう整備事業(建設部 道路課)

104,400千円(28,650千円)

1 事業目的

愛媛県が進める河川改修事業に伴い橋梁の架け替えが行われるため、道路管理者としての市負担を同時に行って、道路構造令に基づいた幅員構成に改良し、橋梁の整備を図る。

2 事業年度

平成4年度～平成18年度

3 18年度の事業内容

愛媛県が実施する桜内橋の架け替えに合わせ、現道の幅員に合わせた拡幅を行い、渋滞緩和、自転車歩行者の安全を図る。

工事委託料 66,350千円

・L=現況13.2m 14.7m

・W=現況5.9m 9.5m

(現況の5.9m分は1/2負担、拡幅分3.6mは全額市負担)

工事費 2,000千円

・付帯工事

補償費 35,986千円

・N=1件

事務費 64千円

(単) **道路整備事業(建設部 道路課)** (拡充)

255,000千円

1 事業目的

市道の適正な維持管理に努め、市民生活の安全性と利便性の向上に寄与する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

- 工事費 173,000千円
バリアフリー整備工事
中須賀西筋線外道路舗装工事等
- 施設修繕 25,000千円
道路施設修繕
- その他 57,000千円
街路樹剪定、舗装補修、設計委託料等

(単) **道路改良事業(建設部 道路課)**

100,000千円

1 事業目的

市道の拡幅・延長等改良工事により交通環境の改善に努め、市民生活の安全性と利便性の向上に寄与する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

- 工事費 42,300千円
高山中筋線外12路線
- 用地費 29,700千円
高山中筋線外8路線
- 補償費 19,900千円
高山中筋線外8路線
- その他 8,100千円
設計委託料等

(単) **市営住宅整備事業(総務部 管財課)**

25,558千円 (20,870千円)

1 事業目的

市営住宅の施設・設備の適正な維持管理を行い入居者の安全と快適な住環境を確保する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

- 工事費 25,058千円
桜木団地1号棟(S45年度建設)外壁改修
東雲団地(S47年度建設)ベランダ手摺改修
松原団地(5-316)火災復旧工事
- 市営住宅内道路修繕 500千円

(単) **市営住宅改善事業(総務部 管財課)** (拡充)

12,210千円 (6,130千円)

1 事業目的

社会経済環境の変化に対応して市営住宅の施設・設備の改善を図り、利用者の利便性の向上及び安全を確保する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

工事費 4,405千円

電気設備改修工事(大生院団地 4戸建×6棟)

階段手摺設置工事(松原6-4、南小松原9-6,7,8,9)

需用費 7,805千円

家庭用煙感知器取付(治良丸団地ほか19団地1,021戸)

消防法改正により平成23年5月末までに寝室への煙感知器の設置が義務づけられ、平成18・19年度で整備する。10年間使用可能な機種を設置予定

消火器設置(松原20本、南小松原30本)

(施) **民間木造住宅耐震診断事業費(建設部 建築課)**

1,000千円 (1,051千円)

1 事業目的

耐震改修の必要性を認識してもらい、耐震改修を促進することで災害に強い街づくりをめざす。

2 事業年度

平成16年度(11月)～

3 事業概要

愛媛県が養成した専門家による木造住宅の耐震診断を実施する所有者を対象に診断費用の一部を助成する。

対象 S56年5月31日以前に着工した木造住宅

2階建以下・延べ床面積500㎡以下

愛媛県登録の耐震診断事務所による耐震診断料

補助率 2/3(上限2万円)

4 18年度の事業内容

補助金 1,000千円

5 財源内訳

国 1/2(500千円) 一財(500千円)

(単) **活性化推進住宅整備事業(建設部 建築課)**(新市建設計画)(新規)

3,080千円

1 事業目的

別子山地域における産業の担い手や地域特性を活かしたまちづくりへの活力を呼び込み、人口減少に対する歯止めをかけ、地域の活性化を図るため、市内外からの定住を促進する。

2 事業年度

平成18年度～19年度

3 事業概要

木造平屋建て 2棟4戸

4 18年度の事業内容

委託料 3,000千円

・調査設計委託料(地区の選定及び必要とされる住宅タイプの調査等)

事務費 80千円

5 財源内訳

合併特例債 95%(2,900千円)(交付税算入率70%)

別子山振興基金(180千円)

水環境の向上

(施) **(施)公共下水道事業特別会計繰出金(環境部 下水道管理課)**

82,241千円(105,391千円)

以下特別会計ベースの事業費

単独下水道事業費(900,000千円)(下水道建設課)

1 事業目的

雨水の排除と汚水の処理により、生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の解消を図るため雨水・汚水の計画的な面整備を行う。

2 事業年度

昭和63年度～(第5期事業)

3 18年度の事業内容

工事費 540,000千円

汚水整備 A=18.82ha L=4,463m(324,000千円)東田、萩生、北内、松神子等
18年度末普及率目標52.6%

雨水整備 A= 5.36ha L=1,573m(216,000千円)

補償費 195,400千円

新居浜市上水道移設、住友化学工水管等

委託料 114,600千円

実施設計委託、現場技術業務委託

事務費 50,000千円

4 財源内訳

市債 95%(855,000千円)(交付税算入率50%) 受益者負担金(2,000千円)

一財(43,000千円)

終末処理場改築事業（225,000千円）（下水道管理課 下水処理場）

1 事業目的

供用開始以来27年目を迎え、老朽化した下水処理場施設の機能回復を図るため、計画的に改築更新する。

2 事業年度

平成14年度～平成26年度

3 事業概要

平成12年度の改築診断の結果改築が必要となった水処理施設及び汚泥処理施設について、現有施設を運転しながらスクラップアンドビルド方式により更新する。

4 18年度の事業内容

工事委託料 220,000千円

- ・水処理設備改築更新（機械設備・電気設備）18・19年度継続費
- ・管理棟空調換気設備更新

事務費 5,000千円

5 財源内訳

国（125,110千円） 市債90%（89,600千円）（交付税算入率50%）

一財（10,290千円）

(単) 一般下水路整備事業（環境部 下水道建設課）

80,000千円

1 事業目的

浸水対策及び生活排水のための下水路（管）の新設改良を実施する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

工事費 52,500千円

滝の宮排水路外10か所の改良工事等

施設修繕 12,600千円

県道及び市道のマンホール調整、緊急を要する修繕

その他 14,900千円

測量設計委託料、水路清掃委託料等

(単) 河川改良事業（環境部 下水道建設課）（新規）

20,000千円

1 事業目的

河川の適正な維持管理による水環境の向上と安全で快適な市民生活を確保する。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

工事費 16,300千円

柳川外3河川

その他 3,700千円

測量設計委託料等

安心空間の形成

(施) 自主防災組織推進費(市民部 市民活動推進課)

800千円(7,398千円)

1 事業目的

自主防災組織の結成を推進し、活動を支援するため、新たに結成される校区自主防災組織に対して防災用資機材の購入、貸与等を行う。

2 事業年度

平成16年度～18年度

3 事業概要

H16年度 泉川(県補助)

H17年度 若宮、金栄、金子、高津、浮島、大島、船木、外6校区(県補助2校区、市単独11校区)

H18年度 4校区(県補助3校区、市単独1校区)

自主防災組織結成率 H15年度末 15.6%

H16年度末 42.3%

H18.1末 66.3%

4 18年度の事業内容

需用費 400千円

備品購入費 400千円

防災用資機材購入

5 財源内訳

県 1/2(300千円) 一財(500千円)

(施) コミュニティFM広報費(市民部 広報相談課)(新規)

95千円

1 事業目的

市政だより、CATV、インターネット、自治会放送などの広報手段に加え、新たな広報手段としてコミュニティFMの導入について検討する。

2 事業年度

平成18年度～

3 事業概要

災害時や緊急時にリアルタイムで停電・断水の状況や救援活動などについてきめ細かな情報提供が可能。また、地域に密着した市民生活情報の提供、地域の特色を生かした番組づくり、地域住民の番組への参加など、地域情報の発信拠点としての機能がある。

4 18年度の事業内容

旅費 95千円

総務省との協議等

(単) **がけ崩れ防災対策事業(建設部 都市計画課)**

45,480千円 (41,040千円)

1 事業目的

平成16年の台風15号、21号、23号で斜面崩壊が発生した箇所では愛媛県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し、その一部を市が負担し急傾斜地の崩壊を防止する。また、愛媛県がけ崩れ防災対策事業補助金交付要綱に基づき県費補助事業としてがけ崩れ防災対策を実施し、災害から市民の生命・財産を保護する。

2 事業年度

平成16年度～20年度

3 18年度の事業内容

工事費 34,000千円(がけ崩れ防災対策事業)

・又野外3か所

負担金 6,480千円(急傾斜地崩壊対策事業)負担率1.8%

・滝の宮、七宝台、荷内、垣生、又野、光明寺、黒島、沢

委託料 5,000千円(測量設計)

4 財源内訳

がけ崩れ防災対策事業

県 2/3(22,000千円) 受益者負担金 1/16(2,062千円)

市債 100%(14,900千円)(交付税算入率28.5%) 一財(6,518千円)

(災) **16年発生道路橋りょう災害復旧費(建設部 道路課)**

83,485千円 (100,000千円)

1 事業目的

平成16年の台風15～23号により被災した道路施設の復旧。

2 事業年度

平成16年度～18年度

3 18年度の事業内容

工事費 80,357千円

・渦井橋大野山線 倒木・土砂撤去、擁壁工、舗装復旧等12か所
62,857千円

・高木小橋 橋りょう上部工(L=13.4m、W=4.0m)
11,500千円

・立川本線 土止め擁壁、落石防護柵(L=20m)
6,000千円

事務費 3,128千円

4 財源内訳

国 66.7%(41,810千円) 市債 90%(18,700千円)(交付税算入率95%)

一財(22,975千円)

(単) **消防自動車整備事業 (消防本部 総務警防課)**

36,592千円 (88,515千円)

1 事業目的

多様化する各種災害に迅速・安全・確実に対応するため、消防自動車の計画的な更新整備を行う。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

備品購入費 36,131千円

軽小型動力ポンプ付積載車1台(南署 17年経過)

消防ポンプ自動車2台(神郷分団、中萩分団 23年経過)

事務費 461千円

4 財源内訳

市債 90%(32,500千円) 一財(4,092千円)

(施) **AED普及啓発費 (消防本部 総務警防課) (新規)**

13,201千円

1 事業目的

迅速な応急処置・除細動体制を確保し救命率の向上を図る。

2 事業年度

平成18年度

3 18年度の事業内容

AED(自動体外式除細動器)を市内の公共施設に配備するとともに、救急事故発生時、現場の職員が適切な自動体外式除細動器の使用ができるように、導入時まで計画的なAED講習を実施する。

備品購入費 13,101千円

AED(自動体外式除細動器)本体 44台購入・配備(現有7台)

(市民体育館、山根体育館、多喜浜体育館、市営球場、市営サッカー場、文化振興会館、総合福祉センター、ウイメンズプラザ、マリンパーク新居浜、マイントピア別子、高齢者福祉センター(3)、高齢者生きがい創造学園、小中学校(28)、市役所、消防本部)

講習用トレーニングシステム 8台(現有3台 1台で5人受講可能)

(レールダール製1台、日本光電製4台、メドトロニック製3台)

需用費 100千円

AED管理用消耗品